

## 看護現象を科学的に解明する研究を通して 看護学とチーム医療の発展に資する高度看護職者を養成

- ・ 高度な組織管理、経営管理のできる能力を有するトップリーダー
- ・ 協働する力とマネジメント力を有するミドルリーダー
- ・ 大学等における組織マネジメント力・多職種連携の知識・技術を有する教育研究者

看護学研究科は、地域の保健医療福祉並びに教育環境の向上に寄与するために、「和」の精神と人間の尊厳を基盤とし、広範な視点から看護学の学識を教授し、高度専門職業人として、変化に創造的に対応できる看護学の専門的知識と技術及び教育研究能力をもつ人材の育成を教育目的としています。

少子高齢化に伴い、看護職が活躍する組織や組織を構成する人々の職種は多種多様となり、さらにケアの受け手である市民の意識は変わりつつあります。そのため、現場では多重課題を多職種で協働しながらチームとして質の高いケアの提供に繋げ、かつ組織運営や安定的な経営改善もできるような人材が求められています。また、看護現象を的確にとらえ、科学的かつ論理的に探究・分析し看護学を発展させると同時に、多職種が協働しながら課題解決していくことに応えられるような看護職を育成する学部段階での教育を担える教育研究者も必要となっています。

そこで、本研究科では、高度な組織管理、経営管理のできる能力を有するトップリーダー及び協働する力とマネジメント力を有するミドルリーダーの育成、並びに大学等における組織マネジメント力・多職種連携の知識・技術を有する教育研究者を育成します。

看護実践の質的向上に真摯な姿勢で取り組み、実践並びに教育の分野においてリーダーとして活躍したい人に入学いただきたいと思いをします。

## 目 次

看護学研究科の教育目的、アドミッション・ポリシー、教育課程（専門基礎科目・専門科目）	1
出願前相談について	2
専門科目について	3
令和5年度（2023年度）入試日程	4
一般入試と社会人特別入試の出願資格について	4
看護学研究科の概要（共学／昼・夜開講）	5
一般入試	8
社会人特別入試	9
入学者選抜に係る個別の入学資格審査について	10
■ 出願手続について	11
入学志願票入力方法	12
入学志願票入力例	13
■ 受験に関する注意事項	14
■ 合否通知	14
■ 入学手続について	14
■ 納付金等	15
■ 学生寮	15
受験生の皆さまへ重要なお知らせ	16
アクセスマップ	

## 看護学研究科の教育目的

地域の保健医療福祉並びに教育環境の向上に寄与するために、「和」の精神と人間の尊厳を基盤とし、広範な視点から看護学の学識を教授し、高度専門職業人として変化に創造的に対応できる看護学の専門的知識と技術及び教育研究能力をもった人材を育成します。

## アドミッション・ポリシー

看護学研究科は、下記のような入学者を求めています。

- 1) 看護学の基本的な知識や技術を有している人
- 2) 看護実践及び看護学への強い関心と問題意識を有している人
- 3) 将来に対するビジョンと信念を有し、看護実践・看護学の発展に貢献する意欲を有する人
- 4) 看護実践の質的向上に真摯な姿勢で取り組み、実践においてリーダーとして活躍したい人
- 5) 看護管理者又は看護教育者として活躍したい人

## 教育課程（専門基礎科目・専門科目）

### 《専門基礎科目》

必修科目：看護学研究法Ⅰ★ 看護マネジメント論★ 教育哲学★ 医療倫理★

選択科目：看護学研究法Ⅱ★ 看護学理論★ 看護継続教育論★ 保健・医療統計学★

教育方法の理論★ 医療システム安全学★ 医療経営学★ 医療制度論★ 生涯教育論★

### 《専門科目》

#### 〈看護教育・管理学分野〉

##### 看護教育学領域

看護教育学特論Ⅰ★  
看護教育学特論Ⅱ★  
看護教育学演習Ⅰ  
看護教育学演習Ⅱ

##### 看護管理学領域

看護管理学特論Ⅰ★  
看護管理学特論Ⅱ★  
看護管理学演習Ⅰ  
看護管理学演習Ⅱ

#### 〈実践看護学分野〉

##### 成人看護学領域

成人看護学特論Ⅰ★  
成人看護学特論Ⅱ★  
成人看護学演習Ⅰ  
成人看護学演習Ⅱ

##### 老年看護学領域

老年看護学特論Ⅰ★  
老年看護学特論Ⅱ★  
老年看護学演習Ⅰ  
老年看護学演習Ⅱ

##### 母子看護学領域

母子看護学特論Ⅰ★  
母子看護学特論Ⅱ★  
母子看護学演習Ⅰ  
母子看護学演習Ⅱ

##### 精神看護学領域

精神看護学特論Ⅰ★  
精神看護学特論Ⅱ★  
精神看護学演習Ⅰ  
精神看護学演習Ⅱ

##### 地域看護学領域

地域看護学特論Ⅰ★  
地域看護学特論Ⅱ★  
地域看護学演習Ⅰ  
地域看護学演習Ⅱ

★の27科目（専門基礎科目13科目+専門科目 特論ⅠⅡ14科目）は「科目等履修生」の対象科目です。

## 出願前相談について

出願前に、下記の志望する分野・領域の研究指導教員との出願前相談を必ず行ってください。

研究指導教員のメールアドレスにご連絡ください。

相談後は「入学志願票①」に相談した研究指導教員の署名・捺印をいただいでください。

分野・領域	研究指導教員 連絡先メールアドレス	特別研究内容
<b>看護教育・管理学分野</b>  ・看護教育学領域 ・看護管理学領域	水戸 美津子 教授 mitos@wa.seitoku.ac.jp	看護管理に関する主要な研究課題に関する文献検討を通して自己の課題を明確にし、安全で効果的な看護提供システムの構築・機能化にかかわる看護実践および看護組織運営の在り方について探求する。
	米澤 弘恵 教授 yonezawa@wa.seitoku.ac.jp	安全で質の高い倫理的看護ケアの提供、実践環境づくりとしての看護マネジメントに関する課題について、現状を展望して探求することで問題意識を明確にして研究の遂行プロセスを指導する。
	崎浜 智子 教授 sakahama.tomoko@wa.seitoku.ac.jp	看護管理（感染管理含む）の現状と課題を明確化し、科学的根拠に基づいた医療・看護の実践や医療・看護組織のマネジメントのあり方を探求する。
	水戸 美津子 教授 mitos@wa.seitoku.ac.jp	看護基礎教育および看護継続教育の実際から生じた疑問を社会的背景と重ねながら自問自答し、研究目的を定め、多重構造を有する実践的課題の解明に向けて探求する過程を通して、看護の質の向上、看護学教育の充実・発展に繋げる。
<b>実践看護学分野</b>  ・成人看護学領域 ・老年看護学領域 ・母子看護学領域 ・精神看護学領域 ・地域看護学領域	河田 みどり 教授 kawada.midori@wa.seitoku.ac.jp	妊娠・出産期にある母子の母乳育児について、感染予防の観点からも安全に続けられるように看護ケアの方法について探求する。
	日下 修一 教授 kusaka@wa.seitoku.ac.jp	精神看護学に関連するテーマとして、セルフケア理論、精神看護の歴史、アディクション看護、地域精神看護、触法精神障害者へのケア、精神障害者を持つ家族へのケア、精神科看護管理などを研究課題とし、これらに関する研究指導を行う。
	寺岡 貴子 教授 teraoka.takako@wa.seitoku.ac.jp	精神疾患をもつ人およびその家族、看護師のメンタルヘルスに関連する課題等を探求し、一連の研究のプロセスを指導する。
	野原 真理 教授 nohara.mari@wa.seitoku.ac.jp	地域看護の実践の中から生まれた課題について、地域づくりに関わる理論、QOL や健康との関連、ソーシャルサポートや地域ケアシステムなど研究的視点から探求する。

## 専門科目について

看護学研究科では、専門科目に「看護教育・管理学分野」と「実践看護学分野」の2分野を置き、「看護教育・管理学分野」には「看護教育学」・「看護管理学」の2領域、「実践看護学分野」には「成人看護学」・「老年看護学」・「母子看護学」・「精神看護学」・「地域看護学」の5領域を置いています。出願時に、第1志望・第2志望の領域を選択することになります。

分野	領域	領域の内容
看護教育・管理学分野	看護教育学 【担当教員】 教授 水戸美津子 教授 小倉邦子 准教授 駿河絵理子	高度化・多様化する医療の動向と社会の変化を見据え、体系的かつ実践的な看護教育が構築できる教育力と研究マインドを修得できるように、看護職者の教育・学習に関わる理論や方法に焦点をあてる。教授一学習理論を用いて、看護教育カリキュラムや教育プログラム開発過程、教授法、評価方法を中心に教授する。特に、将来、看護学教育研究者又は様々な看護組織でのミドルリーダーを目指す者が教育に対する確かな信念と教育・研究力をもつことができるよう、教育哲学や教育方法の理論を踏まえて看護学教育を展開するために必要な知識を教授する。
	看護管理学 【担当教員】 教授 水戸美津子 教授 米澤弘恵 教授 崎浜智子 教授 内田美保 准教授 高山詩穂	看護サービス提供を支える人材、設備、財政並びに、アウトカムとしてのサービスの質保証をめぐる様々な現象を、制度・政策をはじめとする政治・社会動向との関連の中でとらえ、その改善・変革の道筋が探求できるように教授する。特に、将来様々な看護組織のトップリーダー、ミドルリーダーとして活躍する者のために、組織運営に関する諸概念を学び、組織内及び他職種との協働に必要な方法が理解できるように教授する。さらには、科学的根拠に基づいた看護管理研究の進め方の基礎知識を身につけ、人的資源管理、物的資源管理、財政管理、情報管理、医療安全に関する理解を深め看護管理実践に関する指導的能力が修得できるよう教授する。
実践看護学分野	成人看護学 【担当教員】 教授 榎本麻里 教授 桑原美弥子 准教授 梅村美代志 准教授 西田三十一	成人看護学に必要な理論とその活用について教授すると共に、がんや心疾患など病と共に生活する人々とその家族の療養生活を見通し、成人期における急性・慢性期あるいは終末期にかけて、その人らしく充実した生活を送るための支援に対する課題を探究し、新しい知見と技術を開発する能力が育成されるよう教授する。特に、成人看護学領域でミドルリーダー又は様々な看護組織での教育研究者として活躍するために総合的視野に立って、多職種多機関と協働して最適な保健医療福祉サービスを統合して提供できるようなマネジメント力や看護現象を科学的かつ論理的に探究・分析できる研究力を修得できるよう教授する。
	老年看護学 【担当教員】 教授 高木初子 准教授 國井享奈	老年看護学に必要な理論とその活用について教授すると共に、老年期の特徴と健康課題を理解し、老年者が地域社会の中で健康的に生きがいを持って生活するための援助方法や地域包括ケアシステムの構築などの課題に取り組むことができるように教授する。特に、老年看護学領域でミドルリーダー又は様々な看護組織での教育研究者として活躍するために老年者の健康維持・増進に向けた新しい知見と技術を開発する方法、総合的視野に立って、多職種多機関と協働して最適な保健医療福祉サービスを統合して提供できるようなマネジメント力や看護現象を科学的かつ論理的に探究・分析できる研究力を修得できるよう教授する。
	母子看護学 【担当教員】 教授 河田みどり 教授 和田佳子 教授 小口多美子 教授 未永香	母子看護学に必要な理論とその活用について教授すると共に、周産期における女性・胎児及び新生児、児童・生徒の健康並びに、思春期、成熟期、更年期、老年期のライフサイクル各期における女性の健康や特性を理解し、子どもと女性の健康に関する支援方法について教授する。特に母子看護学領域でミドルリーダー又は様々な看護組織での教育研究者として活躍するために対象のニーズに合わせた看護支援や社会的資源について探求することを通して保健医療福祉及び教育の場における課題に、科学的・論理的な分析に基づき検討・提言できるようなマネジメント力や看護現象を科学的かつ論理的に探究・分析できる研究力を修得できるよう教授する。
	精神看護学 【担当教員】 教授 日下修一 教授 寺岡貴子	精神看護学に必要な理論とその活用について教授すると共に、精神障害をもつ人の看護援助に関して、精神疾患の多彩な症状・日常生活に関連する問題をアセスメントし、保健医療福祉等の関係者と連携し、社会資源を活用しながら地域生活に必要な支援を提供すると共に、地域住民との調整を図り、精神看護の知識・技術の質向上並びに開発に貢献できるように教授する。特に、精神看護学領域でミドルリーダー又は様々な看護組織での教育研究者として活躍するために、フィールドワークとその分析を通して精神障害者の理解を深め、生命の尊厳と人権の尊重に基づく倫理観を備え行動できる能力や看護現象を科学的かつ論理的に探究・分析できる研究力を修得できるよう教授する。
	地域看護学 【担当教員】 教授 野原真理 准教授 小林れい子	地域看護学に必要な理論とその活用について教授すると共に、地域で生活するあらゆる健康レベルの個人・家族・集団・コミュニティに働きかけ、人々の生活の継続性を保障し、生活の質（QOL）の維持・向上のための支援方法について教授する。さらに、地域看護学領域でミドルリーダー又は様々な看護組織での教育研究者として活躍するために、多職種多機関と協働して、地域包括ケアシステムを推進し、最適な保健医療福祉サービスを統合して提供できるようなマネジメント力や、看護現象を科学的かつ論理的に探究・分析できる研究力を修得できるよう教授する。

# 令和5年度（2023年度）入試日程

## 修士課程〈一般入試、社会人特別入試〉

日程区分	願書受付期間 〈郵送のみ〉	入試日	合格発表 〈合否通知発送日〉	入学手続期限 〈消印有効〉
A日程	令和4年7月11日(月)～7月25日(月)必着	7月31日(日)	8月3日(水)	8月19日(金)
B日程	令和4年9月20日(火)～9月27日(火)必着	10月2日(日)	10月7日(金)	10月14日(金)

## 一般入試と社会人特別入試の出願資格について

### 【一般入試】

下記の要件のいずれかに該当する者で、かつ看護師の取得者、あるいは令和5年3月に取得見込みの者

大学（学校教育法第83条に定める大学をいう。以下同じ）を卒業した者または令和5年3月に卒業見込みの者

学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者または令和5年3月に授与される見込みの者

外国において、学校教育における16年の課程を修了した者または令和5年3月に修了見込みの者

本学大学院が実施する個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達する者（該当するとと思われる人はP.5及びP.10を参照すること。）

一般入試

### 【社会人特別入試】

下記の要件のいずれかに該当する者で、かつ看護師、保健師、または助産師として令和5年3月までに3年以上の実務経験を有する者

大学（学校教育法第83条に定める大学をいう。以下同じ）を卒業した者または令和5年3月に卒業見込みの者

学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者または令和5年3月に授与される見込みの者

外国において、学校教育における16年の課程を修了した者または令和5年3月に修了見込みの者

社会人特別入試

# 看護学研究科の概要（共学／昼・夜開講）

## 1. 組織および学位の名称

研究科	専攻	課程	学位の名称	入学定員 (男女)
看護学研究科	看護学専攻	修士課程	修士(看護学)	8名

## 2. 所在地

〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬550 TEL.047-365-1111（大代表）

※交通機関等については、巻末を参照してください。

## 3. 入学時期・修業年限

入学時期は、春学期（4月）となります。

(1) 修士課程の修業年限は2年とします。

（長期履修学生制度により、3年または4年で修了することもできます。）

## 4. 課程の修了

課程の修了には、2年以上在学し、所定の単位を修得し、かつ、必要な研究指導を受けたうえ、本学の行う修士論文の審査および最終試験に合格することを要します。

## 5. 資格取得等

本研究科看護管理学領域修了者で日本看護協会が指定する条件を満たす者は、日本看護協会が実施している認定看護管理者の認定審査を受けることができます。

## 6. 授業の実施方法

授業は昼・夜開講および土曜日の開講としており、フレキシブルな履修プランを立てることが可能です。

また、夏期休暇を利用して集中講義等を実施する場合があります。

- 昼間の授業 月曜～土曜日の1時限から5時限（9:00～17:55）
- 夜間の授業 月曜～金曜日の6時限と7時限（18:00～21:10）
- 土曜日の授業 土曜日の1時限から7時限（9:00～21:10）

## 7. 個別の入学資格審査

看護短期大学、高等専門学校、高等学校看護専攻科、専修学校、各種学校を卒業し、入学時に22歳に達している方の入学資格を審査する制度です。書類と面接による個別審査によって、大学卒業者と同等以上の学力があると認められた場合、看護学研究科の入試（一般）を受験することができます。

## 8. 長期履修学生制度

学生が職業を有している等の事情により、標準2年の修業年限を超えて3年または4年にわたり、計画的に教育課程を履修し、修了することが可能となる制度です。個人の学修環境やキャリアプランに基づき、無理なく学ぶことができます。納付金の総額は、標準2年の場合とほぼ同額になります。

## 9. 科目等履修生の受け入れ

本研究科に開講される科目の単位修得を希望する場合には、「科目等履修生」として数科目に限り履修できます。履修科目を受講し、試験に合格することでその単位を取得でき、単位修得証明が授与されます。本研究科に入学された場合に既修得単位として認められます。対象科目については、P.1に記載されている「教育課程（専門基礎科目・専門科目）」、あるいは本学HPでご確認ください。受講申込等の詳細につきましては、本学教育支援課までお問い合わせください。

## 10. 奨学金制度

学生のうち人物、学力ともによぐれ、健康でありながら経済的理由により修学が困難な者に対して、奨学金制度を設けています。手続き等については、入学式当日のオリエンテーション終了後に説明会を実施します。（申請の際は、最終学校の成績証明書〈全成績が記載されているもの〉や〈家計支持者の収入が証明できるもの〉が必要）

### 1 独立行政法人日本学生支援機構奨学金

日本学生支援機構の奨学金はあくまで貸与であり、先輩奨学生からの返還金と国の予算を主な財源としています。修了後に返還の義務があります。

奨学金種類（前年度参考）

#### (1) 第一種奨学金（無利子）

貸与月額（申込者が自由に選択できます）		
修士課程学位課程	50,000円	88,000円

#### (2) 第二種奨学金（有利子）

貸与月額（申込者が自由に選択できます）				
50,000円	80,000円	100,000円	130,000円	150,000円

◎上記の奨学金貸与月額等は、前年度の金額を参考として記載。

### 2 香和会特待制度（香和会は、聖徳大学大学院・聖徳大学・聖徳大学短期大学部の通学課程の卒業生からなる同窓会です）

香和会員の子女、または孫、そして香和会員本人を対象とした制度です。対象者は出願と同時に申請することで、入学金を10万円免除します。

親子二世帯、三世帯間の入学や、卒業生のキャリアアップ・再チャレンジに際しての入学を支援する特待制度です。  
※入学金が免除となる他の制度の対象者は、適用対象外となるのでご注意ください。

※希望する人は、「香和会特待制度申請書」をお取り寄せください。詳しくは入学センターまでお問い合わせください。

### 3 その他

地方公共団体（各都道府県、市区町村）の奨学金や企業その他育英団体の奨学金など数多くありますが、応募にあたっては学生が直接行うものと、大学を通じて行うものがあります。

## 11. 教育訓練給付制度（一般教育訓練給付）

聖徳大学大学院看護学研究科看護学専攻は厚生労働大臣指定「一般教育訓練講座」として指定されています。

本制度は働く人の主体的な能力開発の取組みを支援し、雇用の安定と再就職の促進を図ることを目的とする雇用保険の給付制度です。

一定の条件\*を満たす雇用保険の一般被保険者（在職者）または一般被保険者であった人（離職者）が、厚生労働大臣が指定した講座を修了した場合、本人が申請することにより支払った教育訓練経費（入学金および授業料1年分）のうち、20%に相当する額（但し、10万円を超える場合の支給額は10万円）がハローワーク（公共職業安定所）から支給される制度です。なお、長期履修学生制度の方は対象になりません。

※雇用保険の一般被保険者である人のうち、受講を開始した日において支給要件期間が3年以上（初めて教育訓練給付の支給を受けようとする人については支給要件期間が1年以上）ある人等。

詳細については厚生労働省のホームページを確認してください。

## 12. 提携ローン等

聖徳大学では、「株式会社オリентコーポレーション」と提携し、入学予定者、在学学生を対象とした『学費ローン制度』を設置しています。

本制度は、低利で「株式会社オリентコーポレーション」から学費等納付金の「学費ローン」を受けられるもので、聖徳大学で学ぶ意志がありながら、経済的理由により修学が困難な学生に対して、経済的負担を軽減することを目的としています。

申込手続の方法・審査期間等は、下記へお問い合わせください。

なお、本制度で申込みを行う際には、返済計画を考慮し、慎重に判断してください。

### ■学費ローンに関するお問い合わせ先

オリコ『学費サポートプラン』について

株式会社オリентコーポレーション 学費サポートデスク

TEL.0120-517-325（フリーダイヤル） 営業時間／9:30～17:30

※聖徳大学HP「入試情報」の『学費サポートプラン』よりアクセスすることができます。

## 13. 「国の教育ローン」（日本政策金融公庫）

「国の教育ローン」は、大学・短大等に入学・在学するご家庭を対象とした公的な融資制度です。入学に際し、入学手続期限もあり、資料請求等に時間がかかりますので、事前のご相談、お問い合わせをしておき準備をお願いします。

### ■ご相談・お問い合わせ先

教育ローンコールセンター

TEL.03-5321-8656

ホームページ（ホームページからもお申込みいただけます）

<https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html>

## 14. 学生教育研究災害傷害保険制度

学生が本学の正課中・学校行事中・課外活動中・本学施設内にいる間、または通学中に生じた急激かつ偶然な外来の事故によって、身体に傷害を受けた場合に保険金が支給される保険です（入学時に全員加入いただいています）。

# 一般入試

## 1. 募集人員

研究科	専攻	募集人員(男女)
看護学研究科	看護学専攻	8名*

※募集人員は社会人特別入試等を合わせた数。

## 2. 出願資格

下記の要件のいずれかに該当する者で、かつ看護師の取得者、あるいは令和5年3月に取得見込みの者とする。

- ① 大学(学校教育法第83条に定める大学をいう。以下同じ)を卒業した者または令和5年3月に卒業見込みの者
- ② 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者または令和5年3月に授与される見込みの者
- ③ 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者または令和5年3月に修了見込みの者
- ④ 本学大学院が実施する個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、入学時に22歳に達する者(該当すると思われる者はP.10を参照すること。)

## 3. 入試日程および試験場

### (1) 入試日程

日程区分	願書受付期間 (郵送のみ)	入試日	合格発表 (合否通知発送日)	入学手続期限 (消印有効)
A日程	令和4年7月11日(月)～7月25日(月)必着	7月31日(日)	8月3日(水)	8月19日(金)
B日程	令和4年9月20日(火)～9月27日(火)必着	10月2日(日)	10月7日(金)	10月14日(金)

### (2) 試験場

聖徳大学キャンパス(千葉県松戸市)

## 4. 選考方法

書類審査、専門知識、面接試験

## 5. 試験科目および試験時間

研究科	専攻	集合時間	試験科目・時間		
看護学研究科	看護学専攻	聖徳大学集合 8:30	専門知識1 9:00～10:00	専門知識2 10:20～11:20	面接試験 11:40～

### ◎試験内容

専門知識は、以下の内容の学力試験を実施します。

専門知識1 看護共通試験(看護全般) / 専門知識2 専攻領域試験(第1志望領域)

面接試験 志望動機書を活用して実施(各自で作成した志望動機書のコピーを持参してください)

# 社会人特別入試

## 1. 募集人員

研究科	専攻	募集人員(男女)
看護学研究科	看護学専攻	8名*

※募集人員は一般入試等を合わせた数。

## 2. 出願資格

下記の要件のいずれかに該当する者で、かつ看護師、保健師、または助産師として令和5年3月までに3年以上の実務経験を有する者とする。

- ① 大学（学校教育法第83条に定める大学をいう。以下同じ）を卒業した者または令和5年3月に卒業見込みの者
- ② 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者または令和5年3月に授与される見込みの者
- ③ 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者または令和5年3月に修了見込みの者

## 3. 入試日程および試験場

### (1) 入試日程

日程区分	願書受付期間 〈郵送のみ〉	入試日	合格発表 〈合否通知発送日〉	入学手続期限 〈消印有効〉
A日程	令和4年7月11日(月)～7月25日(月)必着	7月31日(日)	8月3日(水)	8月19日(金)
B日程	令和4年9月20日(火)～9月27日(火)必着	10月2日(日)	10月7日(金)	10月14日(金)

### (2) 試験場

聖徳大学キャンパス（千葉県松戸市）

## 4. 選考方法

書類審査、専門知識、面接試験

## 5. 試験科目および試験時間

研究科	専攻	集合時間	試験科目・時間		
看護学研究科	看護学専攻	聖徳大学集合 8:30	専門知識1 9:00～10:00	専門知識2 10:20～11:20	面接試験 11:40～

### ◎試験内容

専門知識は、以下の内容の学力試験を実施します。

専門知識1 看護共通試験（看護全般） / 専門知識2 専攻領域試験（第1志望領域）

面接試験 志望動機書を活用して実施（各自で作成した志望動機書のコピーを持参してください）

# 入学者選抜に係る個別の入学資格審査について

学校教育法施行規則第155条第1項第8号の規程に基づいて、4年制大学の卒業生だけでなく、短期大学や専修学校の卒業生で一定の要件を満たす者には、個別の入学資格審査を行い、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められる場合には出願資格が与えられます。

## 1. 個別の入学資格審査の対象者

看護短期大学、高等専門学校、高等学校看護専攻科、専修学校、各種学校を卒業した人や外国大学日本分校等を修了した人など、大学等卒業資格を有していない人で、入学時に22歳に達する人。

## 2. 個別の入学資格審査の日程・手順及び入試日

日程区分	A 日程	B 日程
入学資格審査 願書提出期間 <最終日必着>	令和4年6月24日(金)～ 7月1日(金)必着	令和4年8月1日(月)～ 8月15日(月)必着
入学資格審査 <書類審査、面接>	令和4年7月4日(月)～7月8日(金)の いずれか1日	令和4年8月22日(月)～8月26日(金)の いずれか1日
審査結果の通知	令和4年7月15日(金)	令和4年9月2日(金)

## 3. 提出書類

本学所定の用紙は、本学HPよりダウンロードしてください。 願書等の手書きは不可とします。 なお、証明書等については原則、発行日より3カ月以内のものを提出してください。

- (1) 入学資格認定審査願書（本学所定の用紙）
- (2) 履歴書（本学所定の用紙）
  - ア. 履歴書
  - イ. 臨床実績
  - ウ. 各種研修等の受講歴（教育・管理研修等含む）
  - エ. 学会等の業績
- (3) 卒業・修了証明書（短期大学、高等専門学校、高等学校看護専攻科、専修学校、各種学校等のもの）
- (4) 成績証明書（短期大学、高等専門学校、高等学校看護専攻科、専修学校、各種学校等のもの）
- (5) 戸籍抄本（市区町村発行のもの） 上記証明書において姓名変更がある場合は提出してください。

## 4. 審査方法

書類と面接により審査を行い、本学大学院委員会が認定の可否を決定します。

## 5. 評価基準

提出書類を総合的に判断し、大学を卒業した人と同等以上の学力に達しているか判定します。

## 6. 入学資格審査において認定された場合の出願について

- (1) 入学資格審査において認定された人は、一般入試での出願となります。  
社会人特別入試の出願資格はありません。
- (2) 出願する際、出願書類の入学志願票右上に赤ペンで「大学院入学資格審査合格」と明記してください。

〈問い合わせ・資料請求〉 聖徳大学大学院入学センター入試係 TEL.047-366-5551（直通）

## ■ 出願手続について

### (1) 入学検定料

35,000円

### (2) 出願先

〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬550 聖徳大学大学院 入学センター入試係

### (3) 出願上の注意事項

看護学研究科の入学時期は、4月入学となります。

① 入学検定料は巻末の振込依頼書により、銀行（または信用金庫）で電信（至急）扱で振込んでください。振込（支払）後、振込受付証明書は出願書類とともに提出してください。

※郵便局での振込はできません。

注) なお、留学生の入学検定料については、大学において書類確認を受けてから納入してください。

② 出願書類は、巻末の封筒を使用し、受付期間内に必着するよう、郵便局より「簡易書留」で郵送してください。

③ 入学検定料および出願書類は、いかなる理由があっても返還しません。

注) 出願前相談について：出願前に研究等について本学研究科の教員との面談を行います(必須)。志望する分野・領域の研究指導教員にメールで連絡してください（P.2参照）。

### (4) 障がい等を有する志願者について

障がい等を有する志願者で、受験上特別な措置および修学上特別な配慮を必要とする人は、出願期間前に入学センター入試グループに連絡し、診断書等を持参して事前に相談してください。

### (5) 出願書類

「入学志願票④」「長期履修申請書」は、本学HPよりダウンロードしてください。手書きは不可とします。「長期履修申請書」は長期履修学生制度を適用希望する場合のみ提出してください。なお、証明書等については、発行日より原則、3カ月以内のものを提出してください。

① 入学志願票④（本学所定用紙に入力）

※社会人特別入試志願者 …… 右上余白に「社会人特別入試」と赤ペンで記入（手書き）してください。

一般入試志願者 …………… 右上余白には何も記入しないでください。

※学歴、職歴は空白期間のないように入力してください。行数が足りない場合は、別紙（任意）に入力し提出してください。

※出願前相談を行った分野・領域の研究指導教員に署名・捺印を必ずいただいでください。

② 受験票⑤、振込受付証明書⑥（本学所定用紙）：同封のものを使用してください。

③ 志望動機書 A4サイズ 40字×36行 2枚以内

（実施したい研究概要を必ず記載してください。用紙は自由とします）

④ 成績証明書（出願資格に該当する出身校が発行したもの）

※大学に編入学した人は、編入学前（短期大学等）の成績証明書も必要です。

※証明書が外国語の人は、原本と日本語訳の両方を提出してください。

⑤ 卒業証明書、または卒業見込証明書（出願資格に該当する出身校が発行したもの）、もしくは学位授与証明書あるいは学位記（写）または学位授与申請受理書（大学改革支援・学位授与機構発行）

※証明書が外国語の人は、原本と日本語訳の両方を提出してください。

⑥ 写真1枚（3カ月以内に撮影したもの。縦4cm×横3cm 正面上半身 脱帽 背景無地）

「入学志願票④」に貼付してください。

⑦ 長期履修申請書 長期履修学生制度を適用希望する場合は提出してください。

⑧ 戸籍抄本（市区町村発行のもの）上記証明書において姓名変更がある場合は提出してください。

## 『入学志願票④』入力方法

「志望分野・領域および希望修業年限」項目の「分野・領域」は、以下のいずれかを入力してください。

研究科	専攻	分野	領域〈以下から一つ選択〉
看護学	看護学	看護教育・管理学	看護教育学、看護管理学
		実践看護学	成人看護学、老年看護学、母子看護学、精神看護学、地域看護学

「志望分野・領域および希望修業年限」項目の「希望修業年限」は、いずれかに○を付してください。

下記の『◆受験区分コード表』を見て、該当するコードを入力してください。

### ◆受験区分コード表

入試区分	コード
一般入試A日程	YE
一般入試B日程	YF
社会人特別入試A日程	ZG
社会人特別入試B日程	ZH

◎大学に短大等から編入学をした人は、学歴欄に編入学前の学校名、学科も入力してください。

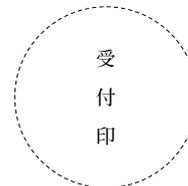
〈入学志願票① 入力例〉

①

聖徳大学大学院 入学志願票

受験番号	※大学で記入
------	--------

聖徳大学長 川並弘純 殿



私は貴大学院看護学研究科修士課程に入学したいので

所定の書類を添えてお願いいたします。

写真欄
1. 上半身脱帽背景なし 2. 縦4cm 横3cm枠なし 3. 最近3ヶ月以内撮影 4. 裏面に氏名を記入のこと 5. 全面のりづけ

令和 4年 7月 12日

フリガナ セイ トク ハナ コ  
氏名 聖徳 花子

男・女  
⊙

出身大学等	昭和 5年 3月 聖徳 大学 平成 (令和) (西暦 2023 年)	看護 学部 看護 学科	専攻 コース
志望分野・領域 および希望修業年限	看護学研究科	第1志望 看護教育・管理学分野 看護教育学 領域 第2志望 実践看護学 分野 成人看護学 領域	卒業(修了) 短期大学専攻科 卒業(修了)見込 希望修業年限 標準2年 長期履修3年 長期履修4年
1.入試日	20220731	2.受験区分 コード	YE
生 年 月 日	昭和 (平成) 12年 (西暦) 2000年	4月 25日	生 (22 歳)
現 住 所	〒 271-8555 千葉県松戸市岩瀬 550	☎ ( 047 ) ( 366 ) ( 5551 ) 携帯電話 ( ) ( ) ( ) FAX ( ) ( ) ( )	
履 歴 事 項	学 歴	昭和 31年 3月 15日 平成 (令和) (西暦 2019 年)	千葉 都道府県 聖徳大学附属女子 高等学校 卒業 中等教育学校
		昭和 31年 4月 1日 平成 (令和) (西暦 2019 年)	聖徳 大学 看護 学部 看護 学科 専攻 入 学 コース
		昭和 5年 3月 13日 平成 (令和) (西暦 2023 年)	聖徳 大学 看護 学部 看護 学科 専攻 卒 業 コース 卒業見込
		昭和 年 月 日 平成 (西暦 年)	
		昭和 年 月 日 平成 (西暦 年)	
		昭和 年 月 日 平成 (西暦 年)	
		昭和 年 月 日 平成 (西暦 年)	
賞 罰	なし		
現在の 勤務先名・職名	職名		

注1 元号、性別、希望修業年限等は、該当するものを○で囲むこと。西暦も入力すること。  
注2 各種コードは本入学試験要項の「入学志願票」入力方法を確認して入力すること。  
注3 学歴、職歴等は、空白期間のないように入力すること。

令和5年度(2023年度) 聖徳大学大学院 看護学研究科

## ■ 受験に関する注意事項

- (1) 受験生は、試験開始時刻の30分前までに試験場へ入場すること。受験番号の席に着席し、試験監督の指示を受けること。試験場への入場は試験開始時刻の50分前から許可する。
- (2) 受験票は、試験当日必ず持参すること。
- (3) 受験票を大学から受け取っていないとき、または紛失などの場合は、試験開始前に受付へ申し出ること。
- (4) 試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始時刻後30分以内の試験室入室に限り、受験を認める。
- (5) 受験票のほかに試験時間中、机の上に置けるものは「鉛筆・シャープペンシル（HBまたはB）」「プラスチック製の消しゴム」「鉛筆削り（電動式を除く）」「時計（時計機能のみ）」「眼鏡」とする。
- (6) 本学の建物内は外履き（下足）歩行となっている。
- (7) 試験当日は昼食を持参すること。
- (8) 試験会場内でのスマートフォン・携帯電話等の使用を禁止する。スマートフォン・携帯電話等の電源は切っておくこと。
- (9) 次のことをすると不正行為となることがある。不正行為となった場合は、それ以降の受験はできない。また、既に受験した全ての教科・科目の受験も無効となる。
  - ① カンニング（カンニングペーパー・参考書・他の受験生の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
  - ② 使用を禁じられた用具を使用して問題を解くこと。
  - ③ 「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
  - ④ 「解答やめ。筆記具を置いてください。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。
  - ⑤ 試験時間中に、答えを教えるなど他の受験生に有利な行為をすること。
  - ⑥ 試験時間中にスマートフォン・携帯電話等を身につけていること（時計代わりの使用も不可）。
  - ⑦ 試験時間中にスマートフォン・携帯電話等や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を鳴らすこと。
  - ⑧ 試験場において他の受験生の迷惑となる行為をすること。
  - ⑨ 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
  - ⑩ その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

## ■ 合否通知

- (1) 合否の結果は、発表日に郵便（簡易書留速達）で発送します。
- (2) 掲示による合否発表は行いません。また、電話による合否の問い合わせには一切応じられません。

## ■ 入学手続について

### (1) 入学手続の方法

- ① 合格者は、大学が指定した期日までに「納付金等」を銀行振込（本学所定用紙使用）し、その「銀行振込受付証明書」と入学手続に必要な書類を本学大学院入学センター入試係に郵送、または直接持参して入学手続を完了させてください。
- ② 期限内に上記の入学手続をとらなかった場合は、入学許可が取り消されるため注意してください。
- ③ 入学許可後であっても入学資格および入学願書に誤りや虚偽等があった場合は、入学許可を取り消すことがあります。
- ④ 志望分野・領域の変更は認められません。

### (2) 入学辞退について

入学手続完了後に入学を辞退する場合は、「入学辞退・納付金返還願」の提出により、入学手続納付金（入学金以外）を返還します。なお、返還金額（入学金以外の納付金）から振込手数料を差し引き、指定口座に振り込みます。

- ① 入学辞退手続について、令和5年3月31日（金）15:00までに完了させてください。
- ② 入学辞退の手続方法は、合格通知に同封の入学手続書類を参照してください。
- ③ 提出された入学辞退の取り消しはできません。

## ■ 納付金等〈納付金等は、一部改定されることもありますので、ご了承ください〉※令和4年度実績

### (1) 学費

2年課程〈長期履修学生制度利用なし〉

納入時期	入学金	授業料	施設費
入学手続時	440,000円	325,000円	150,000円
9月	—	325,000円	150,000円

3年課程〈長期履修学生制度利用〉

納入時期	入学金	授業料	施設費
入学手続時	440,000円	220,000円	105,000円
9月	—	220,000円	105,000円

4年課程〈長期履修学生制度利用〉

納入時期	入学金	授業料	施設費
入学手続時	440,000円	170,000円	79,000円
9月	—	170,000円	79,000円

### (2) 学生諸費

修了記念品費 半期分5,500円（1・2年次に納入）

### (3) その他

- ① 学生教育研究災害傷害保険料（入学手続時に納入）2年分2,430円  
（長期履修学生制度利用の場合 3年課程は3,620円、4年課程は4,660円）
- ② 香和会費（同窓会・終身会費）入会金10,000円（入学手続時）、終身会費20,000円（修了年次納入）  
ただし、聖徳大学大学院、聖徳大学、聖徳大学短期大学部（通学課程）の卒業生は該当しません。

### (4) 聖徳大学看護学部実習施設からの推薦者の学費の取扱いについて

聖徳大学看護学部の実習生を受入れていただいている施設に勤務されている方の学費について、入学試験要項に記載されている学費とは別に、制度を設けております。

詳細につきましては、施設に郵送した入学試験要項をご確認ください。

## ■ 学生寮

本学では3つの学生寮（女性のみ）があります。

学生寮については、本学学生支援課〈TEL.047-365-1111（代表）〉までお問い合わせください。

# 受験生の皆さまへ重要なお知らせ

聖徳大学では入学試験の実施にあたり、新型コロナウイルス感染症に対する感染拡大防止対策を講じます。このため、次の事項をご確認いただき、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に努めていただきますようご理解とご協力のほどお願いいたします。

## (1) マスク着用、手指消毒のお願い

試験場では面接時を含め、常にマスクを着用してください。(本人確認時、昼食時を除く)

マスクを着用していない場合は受験ができません。何らかの理由によりマスクの着用ができない場合は、出願前に入学センターまで連絡してください。

試験場の各所にアルコール消毒液を用意していますので、十分に手指消毒を行ってください。マスクやティッシュ等のごみは必ず各自で持ち帰ってください。

## (2) 大学入構について

試験場への入場者数抑制の観点から保護者控室の設置はございません。

特別な事情により受験生への付き添いが必要な場合は出願前にご相談ください。

## (3) 服装について

換気のため試験場では窓の開放を行う場合があります。

必要に応じて上着等を持参し、温度調節ができるようにしてください。

## (4) 昼食・休憩時間について

昼食が必要な入試においては各自で昼食を持参し、大学から指定をされた場所で食事を取ってください。

昼食時や休憩時には他者との接触、会話を控えてください。

## (5) 安心して受験いただくための本学の取り組み

- 試験場入構時にサーモグラフィーによる検温を行います。37.5度以上の測定結果となった場合は当日の受験をご遠慮いただいております。(サテライト試験場では非接触型体温計で測定します)
- 試験場の各所にアルコール消毒液を設置します。
- 監督者及び面接試験担当者は感染予防のため、マスクを着用し、フェイスシールドまたは飛沫防止パネルで対応いたします。
- 面接がある試験については、受験生ごとに接触部分の消毒を行います。

## (6) 受験ができない場合

感染症等の拡大防止の観点から、体調不良の場合は、追試験や振り替え受験等の対応を行う予定です。詳細は本学受験生応援サイトをご確認ください。

聖徳大学 入学センター (電話：047-366-5551)

# SNSで入試情報やSEITOKUの最新情報をお届け!

LINE@



@seitoku\_univ



Twitter



@seitoku\_univ



Instagram



@seitoku\_univ



受験生応援サイトはこちら!



<https://ouen.seitoku.ac.jp/>

## アクセス



## 松戸駅までの所要時間

分 時間は目安であり、日付・時刻によって異なりますので、ご注意ください。

大宮	JR東北本線	30	上野	JR常磐線快速	20	松戸
横浜	JR上野東京ライン	30	浜松町	JR山手線内回り	12	
羽田空港 (第二ビル)	東京モノレール	27	品川	JR上野東京ライン	33	
羽田空港 (国内線ターミナル)	京浜急行	14	日暮里	JR常磐線快速	17	
新宿	JR山手線外回り	20	新松戸	JR常磐線	8	
千葉	JR総武線	26	西船橋	JR武蔵野線	17	
水戸	JR常磐線快速	89	我孫子		4	
成田空港	京成成田スカイアクセス線特急	45	柏		8	
			新鎌ヶ谷	新京成電鉄	18	

## 松戸駅からのアクセス

